

ウフィッツィ宮殿とその周辺(フィレンツェ)

まずは早朝から、後期ルネッサンス・マニエリスム様式の建築家ヴァザーリ設計のウフィッツィ宮殿を目指す/左手はアルノ川



ここがウッフィッツィ宮殿/着工1560年、盛期ルネッサンスの厳正な様式に対し試みられた装飾性の強いスタイルであるマニエリスム様式/現在は美術館となっている



両サイドは2階の回廊で繋がっている



振り返って見たところ/前方にはヴェッキオ宮殿が見える/夜が明けて来た



1階の回廊部分



その上部を見たところ



両サイドを繋ぐ2,3階の回廊を見たところ



少し経つと、ウフィッツィ美術館の入場待ちの列がこんなに出来ている



それでは一番乗りで館内に入ろう



2階の回廊 [\(クリックしてビデオを見る\)](#)



天井を見たところ



展示室の一つ [\(クリックしてビデオを見る\)](#)



両サイドを繋ぐ2階の回廊から見下ろしたところ



そこから反対方向を見るとアルノ川の対岸が見える



右手を見ると、16世紀半ばにヴァザーリの回廊が増築されたヴェッキオ橋が見える [\(クリックしてビデオを見る\)](#)



屋上に出ると、サンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂のクーポラとジョットの鐘楼が見える



その右手にはヴェッキオ宮殿も見える



ヴェッキオ宮殿

これがヴェッキオ宮殿/14世紀初頭にゴシック様式で建設された/内部は16世紀にヴァザーリが設計/現在はフィレンツェ市庁舎となっている [\(クリックしてビデオを見る\)](#)



シニョリーア広場に建つヴェッキオ宮殿/ミケランジェロのダビデ像のレプリカも立っている



上部を見たところ



頂部はこんな塩梅



シニョリーア広場

ヴェッキオ宮殿の前がシニョリーア広場 ([クリックしてビデオを見る](#))



沢山の彫刻が立ち並び、さながら屋外美術館のよう



その右手にはこんな覆屋がある





天井を見たところ



メルカート・ヌオーヴォ

こちらはシニョリーア広場の近くのメルカート・ヌオーヴォ(新市場)



天井を見たところ



革製品や紙製品など工芸品を販売している市場で、狭い敷地内に露店が並び、活気に溢れていると云うが、まだ開店前



これは「幸運の子豚」と称されるフィレンツェのシンボル・イノシシの像



ヴェッキオ橋

さて、前方がヴェッキオ橋/ヴァザーリの回廊は左手のウッフィッツィ宮殿と右手のピッティ宮殿を結ぶ



ここがヴェッキオ橋



これがヴァザーリの回廊



これはフィレンツェの伝説のオラフォ(金細工師)ベンヴェヌート・チェッリーニ(1500年～1571年)の胸像

